

発生動向の概況

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、東中予で多発し、例年になく多い状況が続いています。第 23 週の定点当たり患者報告数は 3.3 で、過去 10 年間の同時期 (平均 1.4) を大きく上回っています。東予ではやや減少してきましたが、中予では緩やかな増加が続いており、宇和島地区でもやや増加傾向が見られます。例年では減少し始める時期ではありますが、もうしばらく動向を見守る必要があります。

夏かぜの一種であるヘルパンギーナは、今治地区を中心に県下全域で増加しています。特に、発生時期の早かった東中予で多発しており、南予でも散発し、徐々に増加し始めました。例年では 7 月に流行のピークを迎えていますので、このままさらに増加が続くか、注意が必要です。

咽頭結膜熱 (プール熱) は、今治地区で突出して多い状況が続いていますが、やや減少傾向が見られます。他の地区でも散発していますが、今のところ顕著な増加傾向は見られません。これから学校等ではプールの時期を迎えることから、他の地区での増加が予想されます。

感染性胃腸炎は、例年では緩やかに減少する時期ですが、県全体では第 14 週以降、ほぼ横ばいで推移しています。東予と南予では減少していますが、中予では依然として多発が続いています。高温多湿の気候で、細菌性胃腸炎も増えてきたようです。調理や食事の前の手洗い、食品の温度管理など食中毒予防を心がけましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 3 例 (O26 2 例、O157 1 例)
 四類感染症 : 日本紅斑熱 1 例
 五類感染症 : 急性脳炎 1 例 (ムンプスウイルス)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	➡ 0.5	今治地区で多発しているが、やや減少傾向。他の地区では散発が続く。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 3.3	東中予で多発し、例年になく多い状況が続く。
感染性胃腸炎	➡ 8.6	東予と南予では減少しているが、中予では多発。細菌性胃腸炎も見られる。
水痘	➡ 2.6	大きな変動はなく、県下全域で多発が続く。
ヘルパンギーナ	↗ 6.1	今治地区を中心に東中予で急増。南予でも徐々に増加。

解析評価委員のコメントから

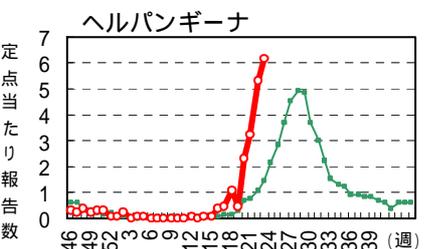
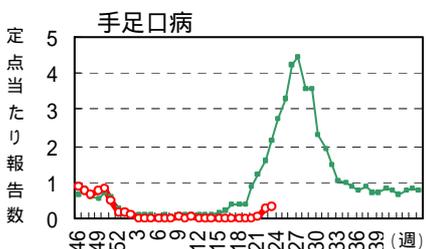
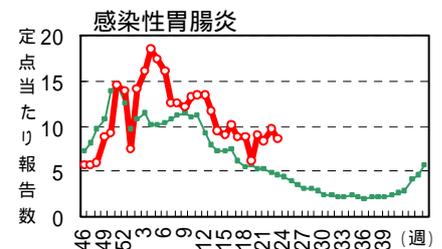
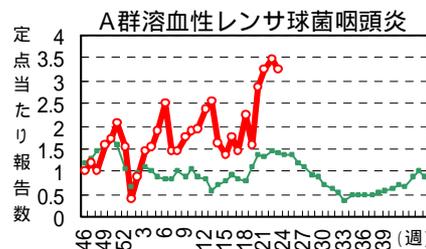
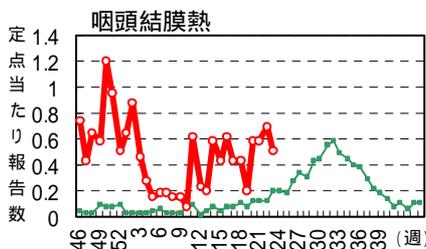
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : 反復して感染する人が目立ちます。(東予)

感染性胃腸炎 : ウイルス性の胃腸炎に混じって、細菌性腸炎が増えてきました。血便が見られる症例が目立ちます。(中予)

ヘルパンギーナ : 溶連菌感染症と併発するケースも少なくありません。(中予)

流行性耳下腺炎 : ポツポツ増えてきました。保育園での集積もききます。髄膜炎の例もありました。(東予)

過去 30 週の動向 ( : 過去 30 週の動向、  : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 16 年 6 月 9 日現在

感染性胃腸炎患者数は、ここ数週間高水準のまま推移しており、定点の検体からはノロ・サポウイルスが持続して検出されています。特に 21～22 週の検体では、約半数がノロウイルス陽性でした。ノロウイルスを原因とする食中毒もみられ、この時期にもかかわらず、ウイルスがまん延していると考えられます。調理中の食材の二次汚染による食中毒発生もありますので、十分な注意が必要です。

呼吸器感染症も急増しており、ヘルパンギーナからはコクサッキーA4型が検出されています。なお上気道疾患等からエンテロ様ウイルス 10 株を分離し、現在同定中です。A 群溶レン菌咽頭炎からも原因菌が検出されています。

過去 5 週 検出病原体

(5 月 3 日以降採取検体)

週	期 間	発 生 地 区	臨 床 診 断 名	検出病原体	検 体	例数
19	5/3～5/9	松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
				アデノ	糞 便	1
			下気道炎	アデノ 1	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
20	5/10～5/16	松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				サポ	糞 便	5
			上気道炎	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
				アデノ 1	咽頭ぬぐい液	1
				アデノ 3	咽頭ぬぐい液	1
不明熱	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1			
21	5/17～5/23	松 山 市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	3
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
				サポ	糞 便	2
			ヘルパンギーナ	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	エコー6	咽頭ぬぐい液	1
アデノ 1	咽頭ぬぐい液	1				
22	5/24～5/30	松 山 市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	5
				サポ	糞 便	1
				ノロ・サポ	糞 便	1
				下痢原性大腸菌	糞 便	1
				カンピロバクター	糞 便	2

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月	2004					合 計	
	2003	12	1	2	3	4		5
ウイ ル ス	コクサッキー - A2	1		1				2
	コクサッキー - A4					4	3	7
	コクサッキー - A9	1						1
	コクサッキー - B2			1	1			2
	コクサッキー - B5	1						1
	エコー6				1	1	1	3
	ポリオ3	1						1
	インフルA香港		38	23	10			71
	RS	5	5	5	1	4		20
	ムンプス	1	1			1		3
	ロタ	4	3	6	27	15		55
	ノロ	14	22	17	16	6	11	86
	サポ	7		4	5	4	9	29
	アデノ	1		1		4	1	7
	アデノ 1	2	1	1		1	3	8
アデノ 2	1	1		3	1	1	7	
アデノ 3	8	1		2	2	1	14	
アデノ 5		1	1	1			3	
単純ヘルペス1		2		2			4	
ウイルス 計	47	75	60	69	43	30	324	
細 菌	下痢原性大腸菌	5	10	5	7		1	28
	カンピロバクター		1	2			2	5
	A群溶レン菌	3	1			3	4	11
	G群溶レン菌		1					1
細菌 計	8	13	7	7	3	7	45	

臨床診断名別検出結果

(2004 年 3 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ様	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	ヘルパンギーナ	流行性角結膜炎	急性脳炎	下気道炎	上気道炎	腸重積症	不明熱	不明発疹	合 計
コクサッキー - A4				1				1		5		7
コクサッキー - B2										1		1
エコー6	1									2		3
インフルA香港	7						2			1		10
RS							2			3		5
ムンプス						1						1
ロタ			42									42
ノロ			33									33
サポ			18									18
アデノ			5									5
アデノ 1							1	1		2		4
アデノ 2									1	4		5
アデノ 3			1	1		1	1	1				5
アデノ 5										1		1
単純ヘルペス1										1	1	2
ウイルス 計	8	99	1	1	1	6	3	2	20	1		142
下痢原性大腸菌			8									8
カンピロバクター			2									2
A群溶レン菌		7										7
細菌 計	7	10										17

愛媛県 定点把握五類感染症 2004年

第 23 週 (2004.5.31 ~ 6.6)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	4) マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	成人麻しん
四国中央			1	9	14	4	2	4	2			3		-	-							四国中央
新居浜			3	9	12	14	1	3	4			23		3	3							新居浜
西条				1	9	10	1		1			7		-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治			8	34	10	6			5			65			9			1				今治
松山市				5	31	134	39	7	2	8		90		10	1	4	-	-	-	-	-	松山市
松山				2	28	105	11	2	2	1		30		3			-	-	-	-	-	松山
大洲					1	15	4			1		15		3	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜				1	5	22	3			2		2		-	-							八幡浜
宇和島		1			9	14	9			2	2	4		7								宇和島
愛媛県		1	20	127	335	100	13	13	26			239		26	1	16			1			愛媛県
1週前			27	136	379	76	10	11	25			208		24		11			2			1週前
2週前			23	127	329	97	2	11	45			127		21	1	11			2			2週前
3週前			23	111	355	95	1	4	37		1	91		22		16						3週前
-6ヶ月					1	3			1													0
-12ヶ月			2		14	5	1	1	15			13										1-4
1		1	4	1	36	21	5	2	10			70		1					1			5-9
2			3	9	45	13	1	1				46		5								10-14
3			3	18	44	21	3					48		1								15-19
4			2	13	55	17	2					33		3								20-24
5			3	24	31	13			2			13		7								25-29
6			1	25	30	5			3			5		1								30-34
7				13	27		1	1				2		4								35-39
8				4	20	1						4		2								40-44
9			1	12	6	1			2			2		1								45-49
10-14			1	6	22				1			2		1								50-54
15-19				1	1							1										55-59
20-29 ⁵⁾				1	3										1							60-64
30-39																						65-69
40-49																						70-
50-59																2						
60-69																						
70-79 ⁶⁾																1						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央			.3	3.0	4.7	1.3	.7	1.3	.7			1.0		-	-							四国中央
新居浜			.8	2.3	3.0	3.5	.3	.8	1.0			5.8		.8	3.0							新居浜
西条				.3	3.0	3.3	.3		.3			2.3		-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治			1.6	6.8	2.0	1.2			1.0			13.0			9.0			1.0				今治
松山市			.5	3.1	13.4	3.9	.7	.2	.8			9.0		1.0	.3	1.3	-	-	-	-	-	松山市
松山			.4	5.6	21.0	2.2	.4	.4	.2			6.0		.6			-	-	-	-	-	松山
大洲				.5	7.5	2.0			.5			7.5		1.5	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜			.3	1.7	7.3	1.0			.7			.7		-	-							八幡浜
宇和島		.3		2.3	3.5	2.3		.5	.5			1.0		1.8								宇和島
愛媛県		.0	.5	3.3	8.6	2.6	.3	.3	.7			6.1		.7	.1	2.3			.2			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は6月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2004年 第22週 (2004.5.24 ~ 5.30)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎	成人麻しん
四国中央			2	7	16	4	3		2			3		1	-	-						四国中央
新居浜				19	24	8			2			10		4								新居浜
西条				6	9	11			5			5		1	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治			21	44	25	11	3	2	2			51			10			2				今治
松山市				1	32	172	25	3	4	6		98		3			-	-	-	-	-	松山市
松山				2	21	78	1	1	2	4		27		3	1		-	-	-	-	-	松山
大洲					2	17	6					10		3	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜				1	2	23						4			-	-						八幡浜
宇和島					3	15	10							9								宇和島
愛媛県			27	136	379	76	10	11	25			208		24		11			2			愛媛県
1週前			23	127	329	97	2	11	45			127		21	1	11			2			1週前
2週前			23	111	355	95	1	4	37		1	91		22		16						2週前
3週前		1	8	61	239	78		8	22			18		8		3						3週前
-6ヶ月						3			2			2										0
-12ヶ月			1		11	4	1	1	19			17				1			1			1-4
1			5	4	33	9	1		4			58		3				1			5-9	
2			3	5	50	18						47				1					10-14	
3			10	13	53	16	1	2				36		7		1					15-19	
4			2	26	48	12	1	1				26		3							20-24	
5			3	22	33	8	2	2				12		3		1					25-29	
6			1	16	41	3	1					5		3							30-34	
7				14	34	2	2	1				3										35-39
8			1	7	21		1	1						4							40-44	
9				15	16	1		2				1		1								45-49
10-14			1	14	36			1				1										50-54
15-19																						55-59
20-29 ⁵⁾					3											2						60-64
30-39																3						65-69
40-49																1						70-
50-59																						
60-69																1						
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央			.7	2.3	5.3	1.3	1.0		.7			1.0		.3	-	-						四国中央
新居浜				4.8	6.0	2.0		.8	.5			2.5		1.0								新居浜
西条				2.0	3.0	3.7			1.7			1.7		.3	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治			4.2	8.8	5.0	2.2	.6	.4	.4			10.2			10.0			2.0				今治
松山市			.1	3.2	17.2	2.5	.3	.4	.6			9.8		.3			-	-	-	-	-	松山市
松山			.4	4.2	15.6	.2	.2	.4	.8			5.4		.6	1.0							松山
大洲				1.0	8.5	3.0			.5			5.0		1.5	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜			.3	.7	7.7				1.0			1.3			-	-						八幡浜
宇和島				.8	3.8	2.5								2.3								宇和島
愛媛県			.7	3.5	9.7	1.9	.3	.3	.6			5.3		.6		1.6			.3			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点数	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科定点数	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科定点数	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹定点数	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は6月2日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2004年 5月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				ドメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	1	1		1	1		1	1		3	3		2			四国中央
	新居浜													12			新居浜
	西条	2		2										-	-	-	西条
	今治	5	5		1	1					3	3		3			今治
	松山市	10		10	4		4	2	1	1	1		1	-	-	-	松山市
月推移	愛媛県	18	6	12	9	5	4	4	3	1	12	11	1	28			愛媛県
	1月前	16	8	8	8	4	4				9	8	1	28			1月前
	2月前	20	2	18	6	2	4	5	2	3	10	9	1	27			2月前
	3月前	8	3	5	2	2		5	3	2	12	11	1	12	3		3月前
	年齢別	0													3		
1-4																	1-4
5-9																	5-9
10-14																	10-14
15-19		3		3	1		1				3	2	1				15-19
20-24		4	3	1	1	1		2	1	1	1	1					20-24
25-29		6	1	5	1		1				5	5					25-29
30-34		2		2				1	1								30-34
35-39		2	1	1	1		1				1	1					35-39
40-44					1	1		1	1		1	1		1			40-44
45-49		1	1		1	1					1	1					45-49
50-54														3			50-54
55-59														1			55-59
60-64					2	2								2			60-64
65-69					1		1							3			65-69
70-													15			70-	

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0	1.0		1.0	1.0		1.0	1.0		3.0	3.0		2.0			四国中央
	新居浜													12.0			新居浜
	西条	2.0		2.0										-	-	-	西条
	今治	5.0	5.0		1.0	1.0					3.0	3.0		3.0			今治
	松山市	2.5		2.5	1.0		1.0	.5	.3	.3	.3		.3	-	-	-	松山市
愛媛県	松山							1.0	1.0		1.0	1.0		1.0			松山
	大洲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
	八幡浜				3.0	3.0					1.0	1.0					八幡浜
	宇和島										3.0	3.0		10.0			宇和島
	愛媛県	1.6	.5	1.1	.8	.5	.4	.4	.3	.1	1.1	1.0	.1	4.7			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
STD 定 点	11	1	1	1	1	4	1	-	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は6月7日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第20、21週 (2004.5.10 ~ 5.23)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
20週	愛媛県		6	2.8	9.1	2.4	.0	.1	.9		.0	2.3		.6		2.3					
	近畿県	香川県		.1	1.3	5.1	2.2	.1	.2	1.0	.0		.3		.2		1.0				
		徳島県		.8	1.1	5.7	1.5	.0	.7	1.2			.3	.2	.2		.3				
		高知県	.0		.0	1.6	3.2	2.7	.0		.7		.2		.9		.7			.3	
	全 国	.1	.0	.4	2.0	5.8	2.3	.1	.5	.7	.0	.1	.3	.0	.8	.0	1.0	.0	.0	.2	.0
	北海道	.4	.0	.2	2.8	3.7	2.0	.2	.3	.6		.0	.1	.0	.5	.0	.7				
	東北	.0		.4	2.8	7.0	2.0	.0	.4	.8	.0	.1	.1	.0	.6		.9	.0	.0	.4	
	関東	.0	.0	.3	2.3	4.6	2.2	.1	.9	.7	.0	.1	.1	.0	.7	.0	1.3	.0	.0	.1	
	甲信越北陸	.1	.0	.5	3.0	9.5	2.7	.1	.8	.7	.0	.0	.6	.0	.7		.3		.0	.4	.0
	東海	.1	.0	.4	1.7	4.1	2.5	.1	.5	.7	.0	.0	.3	.0	1.0	.0	.5	.0	.1	.2	
近畿	.0	.0	.3	1.3	6.1	2.0	.2	.4	.7	.0	.0	.5	.0	.8	.0	.5	.0	.0	.1		
中国四国	.4	.0	.5	1.6	6.9	2.0	.1	.3	.8	.0	.0	.6	.0	.9	.0	.8			.2		
九州沖縄	.1		.4	1.8	6.1	2.8	.2	.3	.8	.0	.2	.6	.0	.7	.0	2.1	.0	.0	.0	.0	

(2004.5.20集計)

21週	愛媛県		6	3.3	8.4	2.5	.1	.3	1.2			3.3		.5	.1	1.6			.3		
	近畿県	香川県		.3	.6	4.0	1.6		.3	.8	.1	.0	1.1		.3		1.0				
		徳島県		.8	2.1	5.8	1.3	.1	.3	.8			.8	.3	.3		.3				
		高知県		.1	2.0	3.9	1.6	.1	.1	.5			.5		.6		1.0		.1	.4	
	全 国	.1	.0	.4	2.0	5.4	1.9	.2	.5	.8	.0	.1	.6	.0	.8	.0	.9	.0	.0	.2	.0
	北海道	.3		.2	3.4	3.6	1.8	.1	.3	.5	.0	.0	.1	.0	.8		.6			.0	
	東北	.0		.4	2.7	6.4	1.9	.1	.5	.7	.0	.1	.1	.0	.6	.0	1.0	.0	.0	.5	.0
	関東	.0	.0	.4	2.1	4.4	1.7	.1	.9	.8	.0	.1	.2	.0	.7	.0	.9	.0	.0	.2	
	甲信越北陸	.1	.0	.6	2.8	7.2	2.6	.2	1.0	.7	.0	.0	.7	.0	.5		.2	.0		.5	.0
	東海	.0	.0	.4	1.5	3.7	2.0	.2	.5	.8	.0	.0	.8	.0	1.2	.0	.7			.3	.1
近畿	.0	.0	.4	1.5	5.9	1.8	.5	.4	.6	.0	.0	.9	.0	.9	.0	.4	.0	.1	.1		
中国四国	.2		.6	1.7	6.8	1.6	.1	.2	.8	.0	.0	1.0	.0	.8	.0	.8	.0	.0	.2		
九州沖縄	.0		.4	1.9	6.4	2.1	.3	.2	1.1	.0	.2	.9	.0	.8	.1	2.0	.0	.0	.0		

(2004.5.27集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第20、21週 (2004.5.10 ~ 5.23)

疾病名	類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																						
		(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症					
第20・21週報告数	全 国	1	35	2	8	92		4	1	6			6		1				2					1		7	7	3	1	2	4	20	2				10	4		2			
四 国	愛媛県																																										
	香川県									2																																	
	徳島県					1																		1																			
	高知県																																										
	ブ ロ ッ ク 別	北海道		1		1	1		1	1	1								1																								1
		東北					3						4																														
		関東	1	23		2	14		2										1								6	5	1	1			1	12						1			
		甲信越北陸		2		1	9																																				
		東海			1		10						1																														
全 国	21週	1	13		2	47		2	1	3			4													4	6	2		2	1	14	1				3	1			1		
	20週		22	2	6	45		2		3			2				2								3	1	1	1		3	6	1				7	3			1			
	19週		10		3	23							1				1								4	1			1		6		1			1	1						
	18週		6	9	2	38							1	1											6	3			2	2	11		1			4	1						
2004年累積数	全 国	8	180	26	29	378	9	68	14	19	2	1	70	6	4	1			20		1	34	1	210	110	30	2	62	28	381	27	12	3	174	26					21			
	四 国	愛媛県		1			3	1	1																2	2																	
		香川県					16				2	1													2																		
		徳島県					5																			1																	
		高知県		1					2																	2				3		3											
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	1	3		1	4	1	6	14	1								1						4	2	2		3		3	1								1			
		東北		7	1		15		3		1			10					1			1			9	4	3		5	3	8	2	1				8	2			3		
		関東	3	90	13	13	83	1	22		2		1	9	5					12				7	1	94	34	5	2	17	10	223	11	6	1	41	5			9			
		甲信越北陸	1	7	2	2	37		9		1			3											5	3	4	2	4	2	21	2					4	3			2		
		東海	1	17	1	4	38		2		2			2	1										6		27	7	7	2	4	31	1	3			22	2			2		
近畿		1	44	6	7	69	3	13		5	1							4						4	2	44	30	6	15	6	62	8				35	4			1			
中国四国	1	5	1		86	1	6		5	1		4		3	1								5		14	18	2	9		15	1	2	2	27	3				1				
九州沖縄		7	2	2	46	3	7		2			42		1									5		15	11	3	7	3	18	1				37	6			2				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2004.5.27集計)